

JS8Call について

JJ1SXA/池

知らなかったのですが「JS8Call」なるものがある、FT8 の技術を基にした、微弱信号 (Weak Signal) 環境でもキーボード・ツー・キーボードのリアルタイム会話やメッセージング (メールのような機能) を可能にするアマチュア無線用デジタルモードソフトウェアだとのこと。

運用するには、JS8Call 公式サイトからソフトをダウンロード・インストールし、リグと PC を接続して運用する。

通信の仕組みは、15 秒ごとのサイクルでメッセージを送受信する、やはり、FT8 の技術が基本にあるからでしょう。

諸々の機能

Heartbeat (HB): メッセージ入力欄に「HB」と入力して送信すると、周囲に自分の存在を通知でき、自動送信も可能のようです。

チャット/メッセージ: 受信ウィンドウで相手のコールサインをダブルクリックして、個別のメッセージを送受信する。

自動返信機能: 自動返信 (Auto-reply) を有効にすると、留守中や離席中でも相手局からのメッセージを記録できる。

レプリケーション (自動再送): メッセージが相手に届かなかった場合、自動で再送やメッセージの保存を行う機能があり、弱い信号でも確実にメッセージを届けます。

運用時の注意点としては、正確な時刻同期が必須、インターネット経由で Windows の時計を修正するか、GPS 同期を使用してくださいとのこと。

JS8Call の名称は、開発者「Jordan Sherer (KN4CRD)」のイニシャルと、「8-tone FSK」という変調方式を組み合わせたものです。

Call は、「Calling (呼び出し、通信)」を意味しており、FT8 などの微弱信号通信モードを用いて、メッセージのやり取り (QSO) を目的としていることに由来しているようです。

当初は「JS8Call」という名称でしたが、一時期「JS8」という名前に変更され、その後、再び「JS8Call」に戻るという経緯を経て現在に至っていますとのこと。

240 グループは、FT8 の運用者が多いが、この **JS8Call** を使用している局はいるのかしら、使っている局がいればご教授頂きたいです。

災害時等で、有線電話やインターネットが使えない場合、連絡には無線利用しかないが、音声通話のみならず、これが使えれば FB、残念ながら、文字通信は日本語に対応していない、せいぜいローマ字か？

(2026 年 6 月記)